

H25

平成25年度補正
中小企業・小規模事業者
ものづくり・商業・
サービス革新事業

株式会社サンエーセイミツ

■事業

小物精密部品加工の国内生産回帰に向けた
量産体制の確立

■対象類型

ものづくり技術

■導入機械装置

タキザワNC旋盤TCC2000GC

☒ものづくり技術 ☐革新的サービス

NC旋盤導入で自動・省力化促進
県外メーカーからの受注も拡大

少量多品種生産から量産まで対応可能な 精密な部品加工が強み

【経営理念】

楽しく、活力と向上心あふれる
精密な物づくりを目指し
社会貢献できる企業となる

金属部品の製造を手がける松江市東出雲町の株式会社サンエーセイミツ。三菱マヒンドラ農機の「城下町」で2007(平成19)年に創業した若い企業だが、ものづくり補助事業によってNC旋盤を導入するなど精密な部品加工が評価され、農機以外の県外メーカーからも受注を増やしている。

創業者の田川英夫社長は、有限会社田川精機(安来市)の社長を務めた後、新たな道を求めて独立。田川夫婦と技術者の3人で起業した。少量多品種、量産とも精密な加工を手がけ、社員が20人近くまで成長した。

7、8年前、新たな事業展開を模索する中、中国に進出した日本企業が、現地の人件費上昇、不安定な治安などの理由から、国内回帰するようになった。回帰を図った岡山のメーカーが、国内工場の稼働に合わせて傘のような形の鍛造ベベルギアの加工を打診。田川社長は、自社加工品の自動化促進による省力化も図れることから、むらのない製品が同品質で製造できる専用のNC旋盤を導入するとともに、工程の改善も行った。

加工時間の短縮により生産性が向上 幅広い注文を受けれるように

導入により、加工時間が1分で約1個と、従来の手動に比べて2倍の速さで仕上がるようになった。また、工程の改善では、工作機械メーカーと一緒に、加工するギアを固定する装置を試行錯誤しながら考案。自動でギアを装置に取り付けた後、加工が始まるように改良した。これにより、打診された予定数量の1カ月1万5000個という加工を実現した。

5年ほど前には、三次元測定機、形状測定機を導入しており、さらに高精度で、欠損品の少ない加工に努めている。品質保証の3点セット(作業標準書、QCD「品質・コスト・納期」、検査成績書)での対応は、販路開拓にも一役買っており、建設機械メーカーから利幅の大きい部品加工の注文などが舞い込んでいる。また、田川社長は近年、工作機械製造などを手がける家業の田川精機の役員にも就任。両社は製造品が異なることから、営業活動では、それぞれの特徴が生かせる幅広い分野から受注



代表取締役 田川英夫



1 導入したNC旋盤
2 導入設備ガントリー部
3 製品サンプル



できるようになった。サンエーセイミツには本社工場以外に、同町内に崎田工場があるが、効率アップを図るために工場の集約を検討している。

「企業は人材なり」 弱点克服や、提案制度で モチベーションアップを目指す

「企業は人材なり」がモットーで、従来の旋盤、マシニングの両課を製造課に統合してグループ制を導入した。また、委員会活動によってグループごとに業務改善を推進している。従業員一人ひとりに、測定や加工といった各種作業の評価を数値化した「力量表」を策定しているのも特徴で、各自が弱点克服に向けて取り組んでいる。また、提案制度を設けており、提案1件に200円を出し、採用になれば500円、内容によっては1万円を贈っている。田川社長は「全員が常にモチベーションアップに取り組んでいる。人手不足のときだからこそ、人材を育てなければならない」と強調している。

■Company Data

株式会社サンエーセイミツ



サンエーセイミツ

代表者名：田川英夫
設立年：2007(平成19)年
資本金：9,900千円
従業員数：15名
主たる業種：金属製品製造業
本社：〒699-0102 松江市東出雲町下意東747-1
電話：0852-61-4045
FAX：0852-61-4046